

第23回(2020年度)

七十七
ビジネス
大賞

株式会社喜助



代表取締役社長
大川原 潔 氏

●企業の概要

企業名：株式会社喜助

代表者：代表取締役社長 大川原 潔

住所：宮城県富谷市大清水1丁目32-12

設立年：1978年（創業 1975年）

業種：牛たん専門店（飲食・土産物小売）

資本金：3百万円

従業員数：260名

●事業の概要

1975年に「味の牛たん喜助」として創業した牛たん専門店。飲食店をメインに、牛たん加工品製造、土産物販売、催事事業、通販事業を行う喜助グループの中核企業で、牛たん業界では他社に先駆けてセントラルキッチン化や多店舗展開を実現。業容拡大とともに販路を開拓し、「牛たん焼き」を全国的に認知させ、牛たん業界の振興に大きく貢献している。



本社



店舗

仙台名物として牛たんの振興を図り地域の活性化に貢献、伝統の味を守りつつ新たなサービスの展開を目指す



牛たん定食



仕込 (スライス)



仕込 (味付け)

●受賞の理由

当社は、仙台牛たん生みの親である「太助」の初代店主に教えを受け、「味の牛たん喜助」として創業。当社こだわりの製法で牛たんの客層を開拓し、他社に先駆けてセントラルキッチン化・多店舗展開を実施、仙台市のほか東名阪地域まで営業エリアを拡大し、牛たん新興企業のモデルケースにもなった。また「牛たん焼き」を仙台名物として初めて名付け、店舗の看板に掲げたほか、牛たんの加工品やおみやげ品の開発により百貨店や商社、通販事業などにも販売チャネルを広げ、「牛たん焼き」を全国的に認知させるなど、先発事業者として業界に大きく貢献した。

当社代表は発起人として「仙台牛たん振興会」を起ち上げ、かつてBSE問題によって牛たん業界が危機に直面した際に業界のまとめ役を果たしたほか、「仙台牛たんマップ」の作成に携わるなど、仙台牛たん振興会の幹事企業として会員企業の橋渡しをしながら、宮城県・仙台市や観光協会の協力を得て情報発信に努めるなど業界の振興に尽力している。

東日本大震災では、被災地への食材提供、被害の大きかった沿岸部での炊き出し支援を実施。そのほか被災者向けの寄付（東日本大震災みやぎこども育英募金等）も実施を継続している。現在のコロナ禍においても、お客様が安心して来店できるよう「味の牛たん喜助 感染予防対策宣言」を実施するなど感染防止対策にも余念がなく、テイクアウト、デリバリー体制を整備し新しいサービスも展開している。

当社の企業理念である『お客様第一』をモットーに『仙台名物牛たん』の振興を図り、宮城・仙台の食文化と社会に貢献するのとおり、1975年の創業以来、素材を厳選し手間を惜しまずに本流の牛たんの仕込みを継続させ仙台の食文化を守り、「牛たん焼き」を仙台名物として全国的に知らしめ、地元宮城の地域活性化に貢献した功績は非常に大きい。

仙台名物となった牛たんの伝統の味を守りつつ、新たな価値観にも柔軟に対応していく当社の今後の更なる活躍が期待される。